

## 令和 7 年度 指定管理施設運営状況中間評価表

## 1. 施設の概要

施設の名称	むつ市奥薬研修景公園及びむつ市営薬研温泉露天風呂		
指定管理者	団体名	大信産業 有限会社	
	代表者	畑中 祐美子	
	所在地	むつ市大畑町本町 80-94	
指 定 期 間	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和11年 3 月 3 1 日 ( 5 年間)		
指 定 管 理 業務の概要	1. 観光客や市民等の利用者の健康増進と保養の場の提供に関すること。 2. 観光の振興及び観光情報の提供に関すること。 3. 施設の維持及び修繕に関すること。 4. 施設の使用に係わる利用料金収受に関すること。 5. 施設の使用許可及び施設の活かした利用促進に関すること		

## 2. 収支の状況 ※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。

※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。

 ※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。  
 (単位：千円)

区 分	年 間 計 画 額 ①	上 半 期 実 績 額 ②	増 減 (②－①)
収 入 合 計 (A)	12,671	5,736	▲6,935
うち利用料金額	2,661	735	▲1,926
うち指定管理料	10,000	5,000	▲5,000
支 出 合 計 (B)	12,671	6,820	▲5,851
うち人件費	5,711	3,645	▲2,066
収支差 (A－B)	0	▲1,084	▲1,084
市 へ の 納 入 金			
計画額と比較した 実績額の増減理由	※上半期終了時は記載不要		

## 3. 施設利用の状況

(単位：人)

	区 分	年間計画 ①	上半期実績 ②	増 減 (②－①)
利用者数	レストハウス	4,520	3,315	▲1,205
	夫婦カップの湯	10,430	3,263	▲7,167
利用者の声とその対応状況 ※利用者アンケートの実施 (有・無) 今年は昨年以上に気温の高い日が続きましたが、風呂への加水回数を多くしたり、源泉のバルブを調整し利用者が快適に入浴できるよう管理しました。また、例年夏場にアブが多くなるためアブ対策として脱衣場を防虫網で囲い、少しでもアブが入らないように工夫したら利用者に大変喜ばれ来 年以降も継続していきたいと思います。池の噴水が上がらないので写真を撮るのに残念ですという 声が多かった。経年劣化によるもので早々に改修工事をお願いしたい。				

## 4. 自主事業の実施状況

(単位：人、千円)

事 業 名	利 用 者 数	収 入	支 出
入浴ポイントカードの実施	23	0	0
バスタオル・湯あみ着貸出	バ86・湯23	バ25・湯14	0

## 5. 個別項目評価 ※指定管理者と市の所管課が評価

評価基準 A（優 良）：計画された業務水準を大きく超える、独自の取組を実施するなど、特にめざましい成果を上げるこ  
とが見込まれる。

B（適 正）：適正に指定管理業務を行っており、計画された業務水準を達成できることが見込まれる。

C（要改善）：指定管理業務の一部に課題があると認められ改善の余地がある。

評 価 項 目	自己評価	市の評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
① 開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。	B	B
② 施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。	B	B
③ 利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。	B	B
④ 利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。	B	B
(2) 利用促進に関する取組み状況		
① 施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。	B	B
② 潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。	B	B
③ 自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。	B	B
(3) 効率性の向上に関する取組み状況		
① 施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。	B	B
② 収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。	B	B
③ 職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。	B	B
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況		
① 施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。	B	B
② 設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。	B	B
③ 労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。	B	B
④ 利用料金の収受及び施設管理経費の支出は適正であったか。	B	B
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況		
① 利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。	B	B
② 日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。	B	B
③ 防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。	B	B
④ 利用者の個人情報保護は徹底されていたか。	B	B

## 6. 指定管理者総合評価 ㊤自己評価をAとした項目の内容及びCとした項目の改善策を記載すること。

厨房内においてはガスの使用が頻繁になることから、置き型エアコンの設置や首を冷やすクール  
ネックを支給するなど熱中症のリスク軽減に努めた。

風呂の脱衣場にアブ対策用に防虫網で囲い快適に過ごせるよう工夫しました。

通称元祖かっぱの湯の浴槽へ流入する湯量が減少してきており調査したら亀裂箇所があったため  
そこにモルタルを充填したりその他工夫してみたが状況が変わらない。専門業者による調査と改修  
が必要と思われます。

## 7. 市の所管課総合評価 ㊤市の評価をCとした項目についての指導内容も記載すること。

年間を通して施設を快適に利用できるよう、的確で丁寧な管理が行われていると認識しておりま  
す。自然の中に位置する施設であるため、野生動物や虫等への対応が必要となりますが、情報を収  
集し対策を講じる等、常に利用者を第一に考え運営していただいている点を評価いたします。

経年劣化による施設の不具合については、運営に支障をきたさないよう、原因の調査及び改修を  
検討してまいります。